

下記のイベント会場は全て中央図書館
申込みは中央図書館にて受付中（電話可）

無料 大人のための朗読と音楽の会

9月17日 (日) 14:00 ~ 16:00 (受付 13:40 ~)

▶ **内容** 物語との出会いを七月の朗読会が朗読。洋・邦楽ポップスのミニコンサートを PLO(ピアノ & キーボード、ギター、ボーカル) が演奏
▶ **定員** 大人 40人 (先着順)

無料 中高年の読書会 — ビブリオバトル方式 —

10月12日 (木) 14:00 ~ 16:00 (受付 13:45 ~)

▶ **内容** おすすめの本を持参し、1人5分以内で紹介。意見交換。聞かだけの参加も歓迎！
▶ **定員** 大人 20人 (うち発表者7人)
▶ **申込方法** 中央図書館で受付中。電話可。



無料 見てみよう! やってみよう! 竹間沢車人形

10月15日 (日) 10:30 ~ 12:00 (受付 10:10 ~)

【よみ愛・読書】ふるさと絵本制作事業の2作目のテーマは「竹間沢車人形」。日本に3地域のみ現存する貴重な伝統芸能を見て、体験しませんか。

▶ **内容** 竹間沢車人形ってなに? / 車人形ミニシアター / 車人形のしくみ・動かし方を目の前で実演 / 動かし方を実際に体験
▶ **定員** 40人 (親子参加奨励)
▶ **申込方法** 中央図書館で9/5(火)から受付(電話可)



図書館 だより



毎月23日は「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎ 258-6464
開館時間 / 10:00 ~ 19:00 (土・日 18:00 まで)
休館日 / 毎週月曜日、月末
竹間沢分館 ☎ 274-1722
開館時間 / 11:00 ~ 18:00
休館日 / 毎週月曜日、月末
配本所 (中央公民館内) ☎ 258-0050
開館時間 / 9:00 ~ 21:00
休館日 / 原則第1月曜日 (中央公民館休館日)

※子ども向けのイベントは、P.28にも掲載しています。

正岡子規 生誕 50年「俳句の本」



一般書
笑う子規
正岡子規 / 著
天野祐吉 / 編
南伸坊 / 絵
筑摩書房 2011年9月発行
請求記号: 911.368 マ

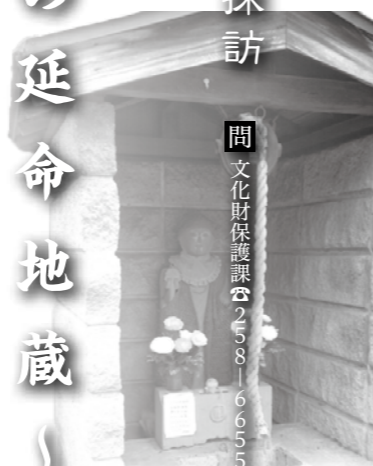
34才の若さで亡くなるまでに、2万4千ほどの俳句を残した、正岡子規。その膨大な句の中から、おかしみの強い句・笑える句100句を選び、季節ごとに分け、軽妙な文章と絵で紹介する。

竹間沢の五差路交差点にあるコンビニの店舗北側の通りに、お堂に奉られた地蔵が1基立っている。今回の歴史探訪では、長生きにご利益があると信仰される、この「延命地蔵」を紹介する。

延命地蔵は、安山岩製で台石からの像高が約87cm、錫杖と宝珠を持つ一般的な地蔵の像容である。台石には「武芴入間郡竹間沢 施主□療松院量山道壽居士 宝曆十庚辰年十月□□(□は判別できない文字。宝曆十年11760)や「了恵童女 般春童女 □誘童女」などの文字が彫られており、延命地蔵が、成人男性と子供三人の供養のために造立されたということがわかる。

延命地蔵は、平成24年頃まで周囲の11軒で地蔵講を構成していた。講に入っていた落合佐和次氏の話では「毎月4、14、24日には、各月の持ち回りの家がお堂に提灯と線香をあげ、講の各家々で収穫した野菜を供

みよし 歴史 探訪
三芳の石造物
竹間沢の延命地蔵



えた。中でも毎月24日はブドウや米など他の日より上等なものを供え、そのうち9月24日の地蔵講には月の持ち回りの家や小料理屋に集まって夜10時頃まで一杯やっていた。」とのことであった。

延命地蔵は以前、現在の場所から40m程南東の五差路交差点の辻、つまり竹間沢小学校東側を南北に走る市街道と呼ばれる道沿いに立っており、道の名に由来して「市街道の地蔵」とも呼ばれていたという。現在の場所に移された時期は不明だが、地蔵の前にある砂岩製の花立には「昭和九年九月廿四日」の文字が、お堂の梁に吊るされている鯛口には「昭和九年九月廿一日」の文字が彫られていることから、現在のお堂が昭和九年に建てられたと推測できる。既に講が解散している延命地蔵だが、現在でも花や賽銭が供えられており、信仰が続いている様子が窺える。

LOVE MIYOSHI

SNAP 撮影会



皆さんの笑顔を撮影します。撮影した写真は広報みよしの表紙風にしてプレゼント*。写真データも後日 WEB からダウンロード (パスワードを撮影当日伝えます) できます。撮影した写真は広報みよし 11月号に掲載予定。撮影時には「LOVE MIYOSHI」のフォトプロップスを必ず持ってください。

※後日、三芳町役場3階の秘書広報室でお渡しします。

9/18 (月・祝) 午前の部 / 9:00 ~ 12:30
午後の部 / 13:15 ~ 16:15

■ **撮影参加方法** 秘書広報室に電話・メール、エントリーフォームで事前予約
→ <http://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp/form/familyphoto.html>
申し込みは9月14日(休)まで。上部のQRコードから簡単に申し込みできます。

- **場所** / 保健センター ■ **対象** / 三芳町が大好きな人。家族や友達同士の参加可。
- **参加無料** ■ **撮影時間** / 1組5分程度 ■ **定員** / 80組程度
- **その他** / 隣接の藤久保公民館のトイレに乳児用オムツ台あり
- **問い合わせ・申し込み先** / 秘書広報室 ☎ 049-258-0019 (内線 312)
- **メールの場合** / hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp
(件名を撮影会、住所・氏名・電話番号・希望の部を記入してください)

※撮影予定時間を返信しますので hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp からのメール受信ができるようにしてください。



第7回
世界一の

information

いも掘りまつり
9/30 (土) 9:30 ~ 13:00 ※受付 10:45 まで
雨天順延 10月1日(日)

日本農業遺産に認定された落ち葉堆肥農法で作られる三芳町のさつまいも。その畑の特徴である約440mという長い畝を使い、いも掘りを行います。スタンプラリーや平地林の探索、上富小学校屋上から見る三富新田地割見学やひまわり迷路などを行い、子どもから大人まで、三芳町の魅力を満喫できるお祭りです。

- **時間** / 9:30 ~ 13:00 (受付) 10:45 まで
- **集合場所** / 旧島田家住宅前 (駐車場: 上富小学校校庭)
- **定員** / 700人 (先着順)
- **参加費** / 800円 (1枠につき2株) 当日徴収
- **対象** / 小学生以上 (小学生未満は保護者同伴)
- **内容** / いも掘り・食のブース・三富地割見学・スタンプラリー・ひまわり迷路・武蔵野の落ち葉堆肥農法の紹介
- **申込方法** / 9月1日(金)から受付。観光産業課窓口、または町ホームページ、電話で応募。
- **問い合わせ先** / 世界一のいも掘りまつり実行委員会事務局・観光産業課農業振興担当 内線 213



味も笑顔も世界一!